

良識ある保守主義・情報公開

支持政党なしの方々の代表(前町田市議)

吉田つとむ

<編集発行>

支持政党なし TOKYO

〒194-0011 町田市

成瀬が丘 1-14-12

サンホワイト E103-13

自宅 042-795-7361

FAX 042-795-2726

yoshidaben@gmail.com



インターンシップが好評
若者育成・就業支援

市議・市長の任期3月9日開始

町田市の市議・市長選挙は、2月13日(日)に始まり、2月19日(土)までの選挙運動を終え、2月20日(日)が開票日でした。

その市議(36名)・市長の当選者の正式な新しい任期は3月9日(水)からスタートします。つまり、その前日(8日)までは、前任期の議員が「議決」などの正式な決定に関与します。

ただし、当選者が確定すると早々の、各議員が参加するグループ(会派)を結成し、新議員相互が確認します。それに基づき、会派の部屋割りを行います。あるいは、新人議員の研修や、議会の約束事の確認が行われます。次に、3月9日(水)には、まず議員の議席決めを行い、次に最高年齢の議員が仮議長になり、まず、議長を決定します。議長が決まらない場合、他の日程の計画が立てられず、最優先で議員全員の投票でまず議長を決めます。議長の選挙は、投票用紙を使い、全て完全秘密投票方式で、一人1票、自分の名前を書かずに投票します。なお、町田市議会の一般の議案は、押ボタンによる電子投票で賛否を決定し、瞬時に結果が確定するやり方です。



インターン生研修:本会議場演壇と事務局員席

吉田つとむは、今回市議8期目になります

吉田つとむは、昨年(2022年)の5月31日に議員を辞職し、7月の都議選に挑戦し、落選。今回は復帰戦でした。市議会選挙では、連続8期目の当選となりました。先のように、正式な任期は、3月9日(水)からになります。現実には、議会の内部で、協議事項、会派構成などが行われるために、当選後は連日のように会議や打ち合わせがスケジュール化されています。



7期目選挙中に開催された議長会(府中市)に出席写真

吉田つとむは、6期目の後半に議長を務めながら、7期目の当選を果たしています。その際には、選挙の最中に議長公務が複数入り、選挙の翌日にも市外での会議出張が入ったりしていた経験がありますが、それを淡々とこなしました。希望して議長選に立候補し、議長選挙の結果で就任した議長職でしたので、その町田市内外での役割(公務)を欠かさないことを最優先した行動に務めました。終えてみると、充実した経験と他市の議長職、あるいは市長の方々との友好関係につながり、役職から離れた今も、その縁が生きています。

◎「支持政党なし TOKYO」は、支持政党を持たない、持ちたくない人の意見を代弁します。

★「良識ある保守主義」は、既存の社会体制を前提に法治主義による秩序を重視し、柔軟い思考にもとづいて議論をする立場です。

●吉田つとむは都議選に挑戦し6位落選(15543票)後、市議会連続8期目当選となる

若い世代の育成に全力をささげる
支持政党なしの方々の代表(前町田市議)

吉田つとむ



ブログ

個人HP



メールは
左記を読込
して送信



インターン生募集中
社会見学・体験勉強

インターン体験記①松村英美里

横浜駅東口より徒歩 7 分にある日産自動車株式会社の日産グローバル本社ギャラリーに行きました。「やっちゃえ日産」というセリフを耳にすることが多いと思いますが、今回のギャラリーでは ARIYA という新発売の電気自動車を中心に見せていただきました。ARIYA は 1 回の充電で約 610 キロと凡そ東京から大阪までの距離を走行できるとのことで、技術の進歩に驚きました。



筑波大 1 年生 松村英美里(第 45 期研修生)

また、ヘリテージゾーンのコンテンツショーケースでは、1930 年代創業からの日産の軌跡を知ることができました。日産のブランド「ダットサン」の当時の勢いがかかるような展示がしてあり、とても興味深かったです。その中でも北原白秋が書き下ろした童謡「ダットサン」に医者や往診に当時の日産車「ダットサン」が活躍している様子が描かれていて、ありふれた暖かな日常に寄り添っていた様子が伺えました。経済産業省が「2035 年までに乗用車の新車販売で電動車 100%を実

現する」と発表したように、現在、各社揃って電気自動車に力を入れて開発している最中であり、これからの自動車史に刻まれるようなムーブメントを実感し、未来が楽しみになりました。

インターン第 49 期生 (2022 年春季) 募集

若者が人生の歩むべき道を定め、自分の職業を選択していくプロセスをバックアップすることが最上の喜びです。吉田つとむが主宰するインターンシップには、過去 24 年間で女子 62 名、男子 34 名の学生が研修体験に参加し、多くが堅実な就職を果たしています。最近の 10 年以上は、外部のマッチング機関に頼らない独自に研修生を募集、研修プログラムを設定し、現在では、「就活支援コーディネーター」と称しています。

現在は、2022 年春のインターンシップ参加者を募集中です。掲載の松村英美里さんは、高校 3 年生から継続しています。



吉田つとむ発見動画チャンネル

◎ 吉田つとむのインターンシップは 1998 年に開始、多数の体験者が実社会で活躍中。

◎ インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。

◎このレポートは、吉田つとむが当初の政治活動を開始した時から継続して発行するものです。